



平成27年1月15日（木曜日）

消流雪用導水施設の通水式を行いました （湯沢市上関地区） ～この冬の除排雪作業を軽減へ～

平成27年1月13日（火）に、上関地区消流雪用導水施設の通水式を湯沢河川国道事務所、湯沢市、湯沢市中央土地改良区、上関ポンプ流雪溝利用者組合、地域住民等の出席のもと行いました。

通水式は、湯沢河川国道事務所長と湯沢市長のあいさつの後、湯沢河川国道事務所長から湯沢市長と上関ポンプ流雪溝利用者組合代表に施設の鍵が渡されました。その後、上関ポンプ流雪溝利用者組合の操作員によりポンプの起動が行われ、参加者全員で通水の確認を行いました。

上関ポンプ流雪溝利用者組合代表から「大変ありがたい。地域で協力しながら、安全で快適な冬の暮らしにつなげたい」と話していただきました。



【湯沢河川国道事務所長あいさつ】



【湯沢市長あいさつ】



【鍵の引き渡し】



【通水確認】

湯沢市内の消流雪用導水施設（ポンプ施設、導水管等）は、平成19年度に事業化され、松沢川地区、鉦打沢川地区、上関地区の3地区で整備を進めてきました。

上関地区は最終整備地区で、今シーズンから湯沢市と地元の利用組合により本格運用することになったものです。